

○令和6年1月30日(火)のTEC-FORCE活動



輪島市にて被災状況調査【砂防班】



珠洲市にて被災状況調査【道路班】



北陸地整にて内業【先遣班】



七尾市役所にて内業【水道支援班】

○1月30日は、40人のTEC-FORCE隊員で活動。(延べ1373人・日)



応急対策班（水道支援）：北陸地整
期間：1月8日（月）～ 第4陣 派遣中
職員：実人数2人（延べ46人・日）
班構成：本局
活動内容：上下水道調査

応急対策班（道路啓開）：珠州市
期間：1月26日（金）～ 第1陣派遣
職員：実人数2人（延べ9人・日）
活動内容：照明車・給水車のマネジメント

先遣（総括）班：北陸地方整備局
期間：1月1日（月）～ 第5陣派遣中
職員：実人数4人（延べ120人・日）
班構成：先遣班（本局）
活動内容：情報収集

被災状況調査班：砂防班 163ヶ所/173ヶ所
期間：1月2日（火）～ 第5陣派遣中
職員：実人数12人（延べ432人・日）
班構成：河川部④、浜松①設案①、三重①
活動内容：被災状況調査 現地調査 内業

被災状況調査班：道路班 577ヶ所/578ヶ所
期間：1月2日（火）～ 第5陣派遣中
職員：実人数20人（延べ548人・日）
班構成：名国④、静岡②、沼津①、紀勢②、多治見①
活動内容：被災状況調査 現地調査 内業

被災状況調査 砂防班
輪島市小伊勢町

調査箇所
済

災 害 対 策 本 部 情 報
 令和6年1月30日 17時00分現在
 国土交通省中部地方整備局

令和6年能登半島地震 災害対策本部情報（第34報）

※本情報は速報値のため、今後数値等を修正する可能性があります。

1. 1月30日のTEC活動報告【総合対策班】 ※_____下線は新規派遣

①TEC活動（職員40名・のべ1377人日、協力業者36名・のべ1399人日）

- 先遣班1班 職員4名（のべ120人日）、協力業者1名（のべ36人日）
 活動報告：新潟市内（北陸地方整備局）にて内業
- 砂防班3班 職員12名（のべ432人日）、協力業者3名（のべ178人日）
 活動報告：輪島市内にて現地調査を実施
- 道路班5班 職員20名（のべ548人日）、協力業者5名（のべ149人日）
 活動報告：珠洲市内にて現地調査を実施
- 道路啓開班1班 職員2名（のべ9人日）、協力業者1名（のべ4人日）
 活動報告：富山防災センターにて撤収についての打合せを実施
- 照明班4班 協力業者15名（のべ520人日）
 活動報告：富山防災センターにて撤収についての打合せを実施
 1班帰還
- 応急対策班（待機支援車）2班 協力業者4名（のべ91人日）
 活動報告：能登空港にて待機
- 応急対策班（トイレ支援車）3班 協力業者6名（のべ52人日）
 活動報告：輪島市にて砂防班の現地調査に同行
- 水道支援班1班 職員2名（のべ46人日）協力業者1名（のべ26人日）
 活動報告：七尾市役所にて内業、復旧工事現場確認を実施

②本局要員（職員19名・のべ625人日）

本部14名（のべ363人日）、建政部1名（のべ26人日）、河川部1名（のべ43人日）、
 道路部1名（のべ28人日）、港湾空港部2名（のべ69人日）、営繕部0名（のべ62人日）

2. 1月31日のTEC活動予定【総合対策班】

明日の活動予定(職員40名・のべ1417人日、協力業者37名・のべ1436人日)

- 先遣班1班 職員 4名 (のべ124人日)、協力業者 1名 (のべ 37人日)
活動予定：新潟市内(北陸地方整備局)にて内業予定
- 砂防班3班 職員12名 (のべ444人日)、協力業者 3名 (のべ181人日)
活動予定：輪島市内にて現地調査を実施予定
- 道路班5班 職員20名 (のべ568人日)、協力業者 5名 (のべ154人日)
活動予定：クロスランドおやべにて内業予定
- 道路啓開班1班 職員 2名 (のべ11人日)、協力業者 1名 (のべ 4人日)
活動予定：富山防災センターにて撤収についての打合せを実施予定
- 照明班0班 協力業者12名 (のべ532人日)
活動予定： 4班帰還予定
- 応急対策班(給水支援) 2班 協力業者 4名 (のべ114人日)
活動予定：(浜松号) 出発予定
(名国号) 出発予定
- 応急対策班(待機支援車) 2班 協力業者 4名 (のべ95人日)
活動予定：能登空港にて待機予定
- 応急対策班(トイレ支援車) 3班 協力業者 6名 (のべ58人日)
活動予定：輪島市にて砂防班の現地調査に同行予定
- 水道支援班1班 職員 2名 (のべ48人日) 協力業者 1名 (のべ27人日)
活動予定：七尾市役所にて内業予定、復旧工事現場確認予定

3. 地震概要（気象庁発表）【総合対策班】

①発生日時：令和6年1月1日（月） 16時10分頃

②震源及び規模：石川県能登地方（深さ：16キロ）マグニチュード7.6 最大震度7
最大震度5弱以上の地震の回数は16回発生。

○各地の震度

- ・震度5弱 高山市、飛騨市
- ・震度4 名古屋市、半田市、春日井市、津島市、刈谷市、豊田市、西尾市、知立市、高浜市、日進市、愛西市、清須市、弥富市、みよし市、あま市、東郷町、大治町、蟹江町、飛島村、美浜町、桑名市、木曾岬町、袋井市、下呂市、白川村、中津川市、大垣市、瑞穂市、郡上市、海津市、輪之内町、諏訪市、茅野市、木曾町

4. 防災体制【総合対策班】

【応援対策本部】

他地整支援	注意体制	1月1日	16時10分	発令	
	警戒体制	1月1日	23時30分	発令	
1日：14名	2日：25名	3日：19名	4日：15名	5日：17名	
6日：10名	7日：14名	8日：16名	9日：19名	10日：19名	
11日：16名	12日：19名	13日：9名	14日：18名	15日：22名	
16日：20名	17日：16名	18日：16名	19日：13名	20日：7名	
21日：6名	22日：16名	23日：22名	24日：10名	25日：10名	
26日：15名	27日：13名	28日：6名	29日：11名		
30日：14名	(30日17時時点)				

【応援対策支部】

警戒体制：中部技術、浜松

注意体制：建政部、河川部、道路部、港湾空港部、高山、沼津、静岡、庄内川、豊橋、名国、名四、三重、木曾下流、紀勢、天上

5. 地方公共団体等への支援・連携状況【総合対策班、建設機械班】

①TEC-FORCE 派遣人数

1日：4名	2日：40名	3日：48名	4日：51名	5日：54名
6日：58名	7日：52名	8日：56名	9日：59名	10日：55名
11日：55名	12日：54名	13日：52名	14日：52名	15日：51名
16日：51名	17日：48名	18日：50名	19日：50名	20日：50名
21日：50名	22日：46名	23日：46名	24日：43名	25日：11名
26日：18名	27日：43名	28日：43名	29日：43名	
30日：40名	(30日17時時点)			

②TEC-FORCE 派遣状況 健康状態：全員良好（1/30 宿出発時）

【先遣班】：1班（本局4名） 北陸地整にて活動

- 第1陣 活動期間（R6.01.01～R6.01.08）帰還済
- 第2陣 活動期間（R6.01.08～R6.01.14）帰還済
- 第3陣 活動期間（R6.01.14～R6.01.20）帰還済
- 第4陣 活動期間（R6.01.20～R6.01.26）帰還済
- 第5陣 活動期間（R6.01.26～R6.02.01）派遣中

【砂防班】：3班（河川部4名、浜松・設楽4名、三重4名）

- R6.01.02 出発（河川部、天上、富士、沼津）
- R6.01.03 出発（多治見）
- R6.01.03 石川県庁・金沢河川国道にて翌日以降の調査箇所について打合せ
- R6.01.04 石川県輪島市内の調査対象箇所173のうち、7箇所を調査
- R6.01.05 金沢河川国道事務所内にて内業実施
出発(越美)
※多治見班1名発熱(39.2℃)により病院受診予定、全員ホテル待機
多治見班に代わり、越美班を1/5に派遣、交代
- R6.01.06 石川県輪島市内の調査対象箇所173のうち、45箇所を調査
帰還(多治見)
- R6.01.07 石川県輪島市内の調査対象箇所173のうち、53箇所を調査
- R6.01.08 石川県輪島市内の調査対象箇所121のうち、69箇所を調査
- R6.01.09 第2陣（3班）を派遣し、引き継ぎ後、第1陣（3班）は帰還
輪島市内を調査（1班）
- R6.01.10 金沢市内にて内業
- R6.01.11 輪島市内で現地調査（2班）、内業（2班）77箇所/121箇所完了
- R6.01.12 輪島市内の調査対象箇所121のうち、80箇所を調査
- R6.01.13 石川県青少年総合研修センター（3班）、石川県庁（1班）にて内業
- R6.01.14 輪島市内の調査対象箇所121のうち、90箇所を調査（3班）
石川県庁にて内業（1班）
- R6.01.15 石川県青少年総合研修センターにて内業（1班）
第3陣（3班：河川部、天上・三峰川、新丸）が出発し、引継実施
- R6.01.16 輪島市内の調査対象箇所122のうち、99箇所を調査
※庄内班、現場移動中に車両物損事故
- R6.01.17 輪島市内の調査対象箇所195のうち、102箇所を調査（1班）
石川県青少年総合研修センターにて内業（2班）
第4陣（1班：富士・沼津）が出発し、引き継ぎ実施
- R6.01.18 石川県青少年総合研修センターにて内業
- R6.01.19 輪島市内の調査対象箇所195のうち、122箇所を調査
- R6.01.20 輪島市内の調査対象箇所175のうち、129箇所を調査
- R6.01.21 石川県青少年総合研修センターにて内業（2班）
第4陣（2班：河川部、浜松・設楽）が出発し、引き継ぎ実施
- R6.01.22 輪島市内の調査対象箇所175のうち、144箇所を調査

- R6.01.23 大雪のため、一時帰還
- R6.01.24 整備局管内で内業
- R6.01.27 第5陣（3班：河川部、浜松・設楽、三重）を派遣
- R6.01.28 輪島市内の調査対象箇所173のうち、149箇所を調査
- R6.01.29 輪島市内の調査対象箇所173のうち、153箇所を調査（1班）
クロスランドおやべにて内業実施（2班）
- R6.01.30 輪島市内の調査対象箇所173のうち、163箇所を調査（2班）
クロスランドおやべにて内業実施（1班）
- 【道路班】：5班（名国4名、静岡4名、沼津4名、紀勢4名、多治見4名）
- R6.01.02 出発（道路部、愛国、名四、三重、北勢）
- R6.01.03 石川県庁・中能登土木総合事務所にて翌日以降の調査箇所の打合せ
- R6.01.04 石川県志賀町・羽咋市・宝達志水町・七尾市・かほく市内の調査対象
箇所39のうち、31箇所を調査
- R6.01.05 石川県志賀町・羽咋市・宝達志水町・七尾市・かほく市内の調査対象
箇所62のうち、61箇所を調査
- R6.01.06 道路部、愛国、名四班が中能登総合土木事務所にて打合せ
三重、北勢班 石川県七尾市（能登島）の調査対象箇所62のうち、62
箇所を調査
追加調査箇所について北陸地整・七尾市と打合せ
- R6.01.07 石川県七尾市の調査対象箇所82のうち、74箇所を調査
※愛国班1名発熱(1/6 37.3℃)のため、1/7AMに病院受診（インフルエ
ンザ、コロナともに陰性）
他の班員はホテルにて内業実施。
- R6.01.08 石川県七尾市の調査対象箇所60のうち、51箇所を調査
- R6.01.09 第2陣（5班）を派遣し、引き継ぎ後、第1陣（5班）は帰還
- R6.01.10 七尾市・金沢市内で内業
- R6.01.11 七尾市内で現地調査 進捗 144箇所/151箇所完了
- R6.01.12 七尾市内で現地調査 進捗 213箇所/213箇所完了
- R6.01.13~14 石川県青少年総合研修センターにて内業実施
- R6.01.15 七尾市役所にて手交式を実施
第3陣(4班：道路部、愛国、名四、三重、北勢)が出発し引継実施
- R6.01.16 珠洲市内の調査対象路線10のうち5路線を調査
- R6.01.17 珠洲市内の調査対象路線10のうち7路線を調査
- R6.01.18 石川県青少年総合研修センターにて内業実施
- R6.01.19 珠洲市内の調査対象路線10のうち8路線（111箇所のうち109箇所）を
調査
- R6.01.20 石川県青少年総合研修センターにて内業実施
- R6.01.21 第3陣(4班：道路部、静岡、沼津、紀勢、多治見)が出発し引継実施
- R6.01.22 珠洲市内の調査対象路線10のうち8路線（119箇所のうち117箇所）調査
- R6.01.23 大雪のため、一時帰還
- R6.01.24 整備局管内で内業
- R6.01.26 第5陣（静岡、沼津）を派遣

- R6.01.27 第5陣（名国、紀勢、多治見）を派遣、静岡、沼津は内業実施
- R6.01.28 珠洲市内の調査対象路線10のうち9路線（237箇所のうち236箇所）調査
- R6.01.29 珠洲市役所にて中間報告会を実施及び珠洲市内の調査対象路線10のうち9路線（578箇所のうち577箇所）調査（1班）
クロスランドおやべにて内業実施（4班）
- R6.01.30 珠洲市内の調査対象路線10のうち9路線（578箇所のうち577箇所）調査（4班）
クロスランドおやべにて内業実施（1班）

【市町道路支援班】：1班（道路部3名）

- R6.01.06 出発
- R6.01.06～07 金沢河川国道事務所にて市町村道の被害状況確認
- R6.01.08 金沢河川国道事務所にて支援地整（近畿・関東）と現地調査打合せ
- R6.01.09 金沢河川国道事務所にて、本省と打ち合わせ後、内業実施
- R6.01.10～21 石川県青少年総合研修センターにて内業実施
- R6.01.22 小矢部市民活動サポートセンターにて内業実施
- R6.01.23 金沢市内で内業実施
- R6.01.24 第3陣帰還済
- R6.01.25 第4陣出発
- R6.01.26～27 小矢部市民活動サポートセンターにて内業実施
- R6.01.28 輪島市役所にて手交式
- R6.01.29 第4陣帰還済

【港湾班】：1班（港湾空港部2名）

- 第1陣 活動期間（R6.01.03～R6.01.06）帰還済
- 第2陣 活動期間（R6.01.08～R6.01.12）帰還済
- R6.01.08 金沢港湾・空港整備事務所に到着後、打合せ
- R6.01.09 港空研と合流し、七尾港（三室、鹿渡島地区）の被害状況調査
- R6.01.10 国土交通省港湾局職員と合流し、宇出津港の被害状況調査を実施
- R6.01.11 滝港の被害状況調査、関東地整との引継を実施
- R6.01.12 帰還済

【建設機械班】：1班（天ダム1名、中技1名、建政部1名）

- R6.01.04 出発（企画部、総務部）
- R6.01.04～09 災害対策用機械のオペレーションを実施
- R6.01.10 第2陣（新丸、企画部、建政部）が出発し、引き継ぎ実施
- R6.01.10～14 災害対策用機械のオペレーションを実施
- R6.01.15 第3陣（木曾下、企画部、総務部）が出発し、引き継ぎ実施
- R6.01.15～20 災害対策用機械のオペレーションを実施
- R6.01.21 第4陣（天ダム中技、建政部）が出発し、引き継ぎ実施
- R6.01.21～22 災害対策用機械のオペレーションを実施
- R6.01.23 大雪のため、帰還

【道路啓開班】：1班（道路MC 1名、高山1名）

- R6.01.26 出発（道路MC）
- R6.01.27 班員（高山）追加派遣、富山防災センターにて内業実施
- R6.01.28 災害対策用機械のオペレーションを実施
- R6.01.29 災害対策用機械のオペレーションを実施
- R6.01.30 富山防災センターにて内業を実施

【電源支援班】：6班（電業協会 15名）

- R6.01.08 金沢市に移動
- R6.01.09 輪島市内の浦上公民館、劔地原子力防護施設、穴水町役場にて電源供給を実施
派遣者 15名の内、8名帰還
- R6.01.10 輪島市港公民館、浦上公民館、劔地原子力防護施設にて電源供給を実施
派遣者 7名の内、4名帰還
- R6.01.11 輪島市港公民館、浦上公民館、劔地原子力防護施設にて電源供給を実施
派遣者 3名
- R6.01.12 輪島市浦上公民館にて電源供給を実施 派遣者 3名
- R6.01.13 関東地整と引き継ぎ実施 派遣者3名、全員帰還済

【建築班】：1班（営繕部 2名、建政部 1名）

- R6.01.09 金沢市に移動
- R6.01.10 珠洲市内で危険度判定 7箇所実施
- R6.01.11 班員の負傷のため調査を中止、3名帰還
- R6.01.12 第2陣（営繕部 1名、建政部 1名）が金沢市に移動
- R6.01.13 珠洲市内で危険度判定 9箇所実施
- R6.01.14 能登町内で危険度判定 27箇所実施
- R6.01.15 能登町内で危険度判定 18箇所実施し、61箇所/61箇所完了
- R6.01.16 引き継ぎ実施後、帰還済

【情報通信班】：1班（企画部2名）

- R6.01.18 出発（企画部）
- R6.01.19～24 北陸地整にて活動
- R6.01.25 引き継ぎ実施後、帰還済

③災害対策車両派遣状況

【給水車①】浜松河川国道事務所：1台

- R6.01.03 出発、金沢河川国道事務所にて待機
- R6.01.04 かほく市役所にて給水支援
- R6.01.05 能登町へ給水支援のため移動
- R6.01.06 能登町役場にて給水支援
- R6.01.07 翌日の給水支援準備、能登町に向けて24時出発予定
- R6.01.08 能登町内にて給水支援、第2陣と引き継ぎ

- R6.01.09 金沢城北水質管理センターにて補給
- R6.01.10 能登町内で給水支援実施
- R6.01.11 金沢市内にて待機
- R6.01.12~13 能登町内で給水支援実施
- R6.01.14 能登町内で給水支援実施、第3陣と引き継ぎ
- R6.01.15 金沢市内にて給水支援実施
- R6.01.16 金沢市及び能登町内にて給水支援実施
- R6.01.17~18 富山防災センターにて待機
- R6.01.19 北陸地整に引き継ぎ帰還済（車両は富山防災センターにて待機）

【給水車②】名古屋国道事務所：1台

- R6.01.03 出発、金沢河川国道事務所にて待機
- R6.01.04~05 富山県氷見市内の氷見ふれあいスポーツセンターにて給水支援
- R6.01.06~07 富山県氷見市 道の駅ひみ番屋街周辺にて給水支援
- R6.01.08 富山県氷見市内の比美乃江公園にて給水支援、第2陣と引き継ぎ
- R6.01.09~13 富山県氷見市内の比美乃江公園にて給水支援実施
- R6.01.14 富山県氷見市内の比美乃江公園にて給水支援実施、第3陣と引き継ぎ
- R6.01.15 氷見市比美乃江公園にて給水作業実施
- R6.01.16 氷見市比美乃江公園にて給水作業実施
- R6.01.17 氷見市比美乃江公園にて給水作業実施
- R6.01.18 富山防災センターにて待機
- R6.01.19 北陸地整に引き継ぎ帰還済（車両は富山防災センターにて待機）

【照明車①~⑤】中部技術事務所：5台

- R6.01.04 出発、金沢河川国道事務所に到着、珠洲市へ1台派遣
- R6.01.05 珠洲市で道路啓開補助のため、照明支援（1台）
- R6.01.05 能登町で道路啓開補助のため、照明支援（2台）
- R6.01.06 珠洲市（1台）、能登町（2台）で道路警戒補助のため、照明支援
- R6.01.07 珠洲市（1台）、輪島市（1台）で道路警戒補助のため、照明支援
- R6.01.08 輪島市（1台）で道路警戒補助のため、照明支援
- R6.01.09 輪島市、珠洲市、能登町にて各1台が稼働（2台は待機）
- R6.01.10~11 輪島市、珠洲市にて各1台稼働中（能登町の1台は待機）
- R6.01.12 輪島市、珠洲市にて稼働
- R6.01.13 輪島市（2台）、珠洲市（1台）にて稼働
2台は富山防災センター待機中
- R6.01.14 輪島市（2台）、珠洲市（1台）にて稼働
2台は富山防災センター待機中
- R6.01.15 珠洲市にて1台稼働
能登空港、珠洲市役所、富山防災センターで4台待機
第2陣（新丸、企画部、建政部 3名）帰還済
- R6.01.16 輪島市内にて1台稼働、残り4台は、能登空港等で待機
- R6.01.17 珠洲市内にて1台稼働、残り4台は、能登空港等で待機
- R6.01.18 珠洲市内にて2台稼働、残り3台は、能登空港等で待機

- R6.01.19 珠洲市内にて2台稼働、残り3台は、能登空港等で待機
- R6.01.20 珠洲市内にて1台稼働、残り4台は、能登空港等で待機
- R6.01.21 珠洲市内にて1台稼働、残り4台は、能登空港等で待機
- R6.01.22 珠洲市内にて1台稼働、残り4台は、能登空港等で待機
- R6.01.23 大雪のため、一時帰還（5班）、1班は富山市内にて待機
- R6.01.24~25 富山市内にて待機
- R6.01.26 第5陣（2班）を派遣、1班は富山市内にて待機
- R6.01.27 第5陣（3班）を追加派遣
2班は珠洲市内にて待機、1班は富山市内にて待機
- R6.01.28 富山市内にて待機（5班）、第4陣（1班）帰還
- R6.01.29 富山市内にて待機（5班）
- R6.01.30 富山市内にて待機（4班）1台は中部技術事務所へ帰還

【無人化施工バックホウ①】中部技術事務所：1台

- R6.01.04 北陸技術事務所に向け出発
- R6.01.04 北陸技術事務所に着、待機
- R6.01.05 北陸技術事務所に着し積み降ろし、引き渡し完了
中部技術事務所へ帰還

【Car-SAT①】（本局）：1台

- R6.01.05 金沢河川国道事務所に向け出発
- R6.01.05 羽咋市→氷見市→金沢市の国道ルートの映像配信実施
- R6.01.06 穴水町役場→能登町周辺→金沢市の国道ルートの映像配信実施
- R6.01.07 国道249号土砂崩落現場にて映像配信実施
- R6.01.08 今後の調査箇所について打ち合わせ
- R6.01.09 県道6号の工事配信後、輪島市内の映像配信実施
- R6.01.10 県道38号の工事配信実施
- R6.01.11 作業終了のため、帰還

【モバイルトラフィックカウンター①】高山国道事務所：2箇所

- R6.01.05 七尾市へ向け出発
大津交差点、なかしまロマン峠に計器設置完了
- R6.01.06 現地確認完了 高山国道事務所へ帰還
- R6.01.05~22 協力業者にてデータ収集作業を実施
- R6.01.23~25 大雪のため、データ収集作業見送り
- R6.01.26~28 協力業者にてデータ収集作業を実施
- R6.01.29 作業終了のため、帰還

④応急復旧資機材、緊急物資の支援状況（総合対策班）

- R6.01.02 TEC先遣隊並びにブルーシート及び土嚢袋の支援要請あり
ブルーシート支援 庄内川：280枚、木曾上：120枚、豊橋：530枚、
三重：300枚
土嚢袋支援 庄内川：9400枚、木曾上：350枚、豊橋：1000枚

- R6.01.03 ブルーシート支援 天上：19枚
（一社）日本建設業連合会中部支部支援（出発式実施） 支援内訳
ブルーシート：3795枚、防災シート：92枚、土嚢袋：4040枚、保存水
（2L×6本）：40箱、災害救助用毛布：35枚、バスタオル：48枚、携帯ト
イレ：500個、カイロ：300個、懐中電灯：33個、軍手：36枚、乾電池：
416個
港湾空港部支援 支援内訳
ブルーシート20枚、簡易トイレキット800回分、アルファ米等の非常食
飲料水支援 支援内訳
本局：（2L×6本）376箱、三重：（2L×6本）290箱
- R6.01.04 給水タンク1,177個を輸送（庄内川の内閣府輸送に便乗）
飲料水支援 支援内訳
木曾上、多治見、高山、岐国、庄内、名国、愛国、名四、木曾下、北勢
の飲料水34,416本/500mlを金沢河川国道事務所に輸送
（内閣府輸送飲料水）
- R6.01.05 （一社）日本埋立浚渫協会中部支部支援物 支援内訳
ブルーシート：284枚、土嚢袋：2,800枚、携帯用トイレ：90個、ガソ
リン携行缶：21個、発電機：2台等（伏木富山港湾事務所へ輸送）
カラーコーン重り支援（名四国道事務所より各事務所へ集荷後に輸送）
支援内訳 名四：15個、中部地整：10個、庄内川：75個